

事業番号	16 01 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	テロ防止・災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部		
		実施期間	S29 ～	E-mail	police-keimu @ pref.nagano.lg.jp		

### 1 現状と課題

令和5年4月には、軽井沢町においてG7外務大臣会合の開催が予定されており、昨今の国際情勢からテロ等不法行為の発生が懸念される。

また、近年、令和元年東日本台風を始めとする自然災害により甚大な被害が発生しており、今後も南海トラフ地震や豪雨による河川氾濫・土砂災害等の大規模災害がいつ何時発生するか予測が困難であることから、発生と同時に装備資機材を有効活用し、救出救助等の能力を最大限発揮するため、継続して装備品を更新、整備するなど、即応体制を確保する必要がある。

### 2 事業目的

警備諸対策に必要な装備資機材等を整備することにより、テロ等不法行為の未然防止を図る。

また、大規模災害発生時に、迅速かつ的確な初動対応を行うため、精強な救助部隊の構築を図るとともに、救出救助能力の向上、装備資機材の継続的な整備及び災害警備本部の機能強化等により災害への対処能力を高める。

### 3 事業目的を達成するための取組

① G7外務大臣会合警備の実施

- 警備諸対策に必要な装備資機材の整備

② 災害警備訓練の実施

- 局地化、激甚化する豪雨災害等に備えた各種災害警備訓練を実施
- 防災関係機関と連携した合同訓練を実施

③ 災害警備における救出救助、捜索等における活用

- 災害発生時における水難救助活動や行方不明者の捜索等のために必要となる救助用ゴムボート等を整備



ゴムボート訓練の状況



令和元年 捜索活動の状況

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	指標なし										
②											
③											

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
1-6①	県民生活の安全確保											

### 6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	49,016	0	49,016	48,897	45,517	-
R4年度	0	46,760	15,794	62,554	62,435	53,189	-
R3年度	0	46,049	0	46,049	45,930	45,381	-

事業番号	16 01 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	テロ防止・災害警備対策推進事業		部局	警察本部	課・室	警備部

## 7 主な取組実績と成果

### ① G7外務大臣会合警備の実施

- G7長野県軽井沢外務大臣会合（以下「外務大臣会合」という。）は、令和5年4月16日（日）から4月18日（火）までの間、軽井沢プリンスホテル内のフォレスターナ軽井沢を会議場（メイン会場）として開催された。県警察では、警察庁や外務省をはじめとする関係機関と緊密に連携し、訓練や事前対策を徹底の上、組織が一丸となって警備を実施した結果、参加要人の安全と行事の円滑な進行を確保するなど、開催県としての治安責任を果たすことができた。

### ② 災害警備訓練の実施

- 激甚化、頻発化する風水害等に備え、有事の際に迅速、的確に救出救助ができるよう、購入整備した災害装備を活用し、操船訓練や溺水者救出訓練等の各種災害警備訓練を実施し、警察署員の救助能力の向上を図った。また、自治体と連絡体制を構築した上で、消防等防災関係機関と合同訓練を実施し、連携を図った。



河川やダム湖での訓練状況

### ③ 災害警備における救出救助、捜索等における活用

- 災害発生時における行方不明者の捜索、その他水難救助活動等において救助用ゴムボート等を活用した。



行方不明者捜索活動・救助活動の状況

## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	指標なし	R4年度推移	R5年度推移	達成状況
指標②		R4年度推移	R5年度推移	達成状況
指標③		R4年度推移	R5年度推移	達成状況

## 9 今後の事業の方向性

### (1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

救出・救助活動に使用するために購入した装備資機材は、経年劣化や耐用年数により使用不能となるものが多く、今後も継続して修繕、購入が必要。また、救出救助資機材の性能も年々上がっており、現場活動における安全性や利便性等を考えると、装備の更新が必要。

### (2) 事業改善の方策

適正な管理により、装備資機材を常時使用可能な状態に維持するとともに、修繕ができないものは順次入れ替えを行い、大規模災害の発生に備える。また、令和6年能登半島地震発生に伴う警察災害派遣隊の現地活動の教訓を生かし、大規模災害現場において必要となる装備品等の整備を行う。

事業番号	16 01 03	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	<b>テロ防止・災害警備対策推進事業</b>		部局	警察本部	課・室	警備部

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	<b>テロ防止・災害警備対策事業</b>		45,381 千円	53,189 千円	45,517 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	災害警備用装備資機材の整備	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種感染症対策、備蓄装備品の整備</li> <li>・捜索救助用装備資機材の整備</li> </ul>		
			ゴムボート3艇を3署、投光器1台を1署に整備		
2	総合指揮室維持管理経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害警備本部となる総合指揮室の維持管理経費</li> </ul>		
			有事の対応に備えた維持管理		
3	G7外務大臣会合警備対策経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点借上げ、装備資機材借上げ等の経費</li> </ul>		
			装備資機材の借上げ料		